

2020年11月26日

NEWS RELEASE

株式会社 小糸製作所  
コイト電工 株式会社

## ひたち BRT 自動運転バスの実証実験において 路側センサによる自動運転車両の運行支援を検証

株式会社 小糸製作所（本社：東京都港区、社長：三原弘志）、及びコイト電工 株式会社（本社：静岡県駿東郡長泉町、社長：廣瀬仁士）は、ひたち BRT 中型自動運転バス実証検討協議会が実施する「中型自動運転バスによる実証実験」に参加し、路側センサによる自動運転車両の運行支援を検証します。

尚、本実証実験は、株式会社みちのりホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役グループ CEO：松本順）より委託され実施するものです。

この実証実験では、見通しの悪い交差点に路側センサ（L i D A R・カメラ）を設置、自動運転バスに搭載されたセンサでは検知できない、死角の車両や自転車、歩行者等を検知・識別し、それらの情報を自動運転バスに提供することで、安全な運行支援を図るものです。

物体の正確な距離と速度の測定が可能なL i D A Rと、カメラの画像認識技術を組み合わせ、車両や歩行者を識別するだけでなく、それらの交差点までの距離や進行方向、速度等の情報を取得します。

今回は、実際の交通環境下における検知技術や路車間通信技術、死角情報の自動運転バスとの共有に伴う効果等、さまざまな検証を行います。

C A S E（コネクティッド、自動運転、シェアリング、電動化）に代表される、将来のスマートモビリティ社会の実現には、交通インフラとクルマ・人の協調が必要不可欠となります。小糸グループでは、来るべき自動運転社会に向け、L i D A Rや全天候カメラなどのセンサ開発に取り組んでおりますが、これらをインフラにも活用し、センサを搭載したスマート信号機・街路灯等 次世代製品の開発も推進しています。

今後とも、企業メッセージ「安全を光に託して」のもと、最先端の技術を追求し、より多くのお客様に魅力ある製品・サービスを提供、安全・安心・快適な交通社会の実現と社会から信頼される企業を目指してまいります。

お問合せ先 株式会社 小糸製作所 広報室 渋谷・佐藤・松枝  
TEL:03-3447-5103 FAX:03-3447-1520

( 参 考 )

### 【運行ルートと死角情報提供システム設置場所】



死角情報提供システム(LiDAR、カメラ)設置場所  
※磯坪 (BRT) 停付近の交差点

### 【死角情報提供システムのイメージ】

